



## 統一地方選挙のお知らせ

今年は、4年に一度の統一地方選挙の年です。町では、埼玉県議会議員一般選挙と寄居町議会議員一般選挙が行われます。選挙は、私たちの暮らしに密接したとても重要なものです。貴重な一票を大切にしましょう。

☎ 町選挙管理委員会(☎581・2121内線181)

### 埼玉県議会議員一般選挙の主な日程

▶ 告示日・立候補の届出日

**3月31日**(金)

▶ 選挙期日(投票日)

**4月9日**(日)

### 寄居町議会議員一般選挙の主な日程

▶ 告示日・立候補の届出日

**4月18日**(火)

▶ 選挙期日(投票日)

**4月23日**(日)

お知らせ



**寄居町議会議員一般選挙の  
立候補予定者説明会を開催します!**

説明会では、候補者届出書など立候補するために必要な書類の記載方法や選挙運動用はがきの利用方法等、主に立候補と選挙運動に関する事務的な事項を説明します。立候補を予定している方(代理可)の出席をお願いします。

なお、寄居町議会議員一般選挙の説明会への出席は、立候補予定者1人を含め2人以内とします。

▶ 日時 / **3月17日**(金)午後1時30分～

▶ 場所 / 役場6階会議室



## 有害ごみを収集します!

**川北** 地区収集日 **3月8日**(第2水曜日)

**川南** 地区収集日 **3月22日**(第4水曜日)

町では、年2回(10月と3月)、家庭から出る有害ごみの収集を行っています。家庭から出る有害ごみとは、乾電池、蛍光管、鏡など通常のごみとは異なる処理が必要なものです。有害ごみの収集場所は、可燃ごみの収集場所とは異なり各区で決められていますので、お住まいの地区の指定場所を確認していただき、間違えないように出してください(指定場所は本誌9月号参照)。

### 出し方(注意事項)

○種類ごとに分別し、それぞれ透明袋に入れてください。

○蛍光管は箱やケースに入れず、透明袋に入れてください。袋に入らない長さの棒型蛍光管は、ひもなどで両端を束ねて出してください(ガムテープでは束ねないでください)。

○電子体温計はボタン電池のみ収集します。本体は「不燃ごみ(資源)小型家電」へ出してください。

○白熱電球およびLED電球は「不燃ごみ(資源)ビン類」へ出してください。

○そのほか、各区のルールに従ってください。

☎ 生活環境エコタウン課(☎581・2121内線221・222)



## 地球温暖化防止の第一歩

## 家庭でできる「ごみの減量化」にご協力ください

○ ペットボトルは、キャップとラベルを外して水洗いして出しましょう

ごみ集積所から収集されたペットボトルは、手作業でキャップやラベルを外したり、水洗いをしたりしています。キャップやラベルが外されていないものが多く搬入されると、処理しきれなかったペットボトルとしてリサイクル業者に回され、引取単価が安くなります。また、汚れのひどいものは焼却処分されることになり、二酸化炭素排出量の増加にもつながります。

ペットボトルは、キャップやラベルを外して水洗いしてから出してください。皆さまのご協力をお願いします。



○ 5R(ファイブアール)を意識してごみを減らしましょう

リサイクルできない家庭ごみは、ごみ焼却場で燃やすこととなります。ごみを燃やすことで多くの二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因となります。

家庭ごみを減らすためには、皆さん一人一人が「5R(ファイブアール)」を意識して、できることから取り組むことが大切です。

### ごみを減らすための5つの行動

「5R」とは、次の5つの単語の頭文字から作られた言葉です。

リデュース	(Reduce)	ごみを減らす
リユース	(Reuse)	物を繰り返し使う
リサイクル	(Recycle)	資源を再利用する
リフューズ	(Refuse)	不要物の拒否
リペア	(Repair)	修理して使用

○ ごみを減らすために家庭でできること

### 1 食材は使い切る分だけ購入する

必要な分だけ購入しましょう。また、すぐに消費できるようであれば、消費期限の近いものを購入してフードロス減らしましょう。

### 2 レジ袋は受け取らず、マイバッグを使う

レジ袋は、燃やすときに多くの二酸化炭素を排出しますので、マイバッグを活用しましょう。

### 3 使い捨ての物は使わない

紙コップ、紙皿、割り箸などの多くは一度きりの使用で、すぐにごみになってしまいます。マイボトルやマイ箸を使うようにしましょう。

### 4 詰め替えのものを利用する

シャンプーやボディソープなどは、詰め替えできるものを利用することにより、容器のプラスチックごみを減らすことができ、家計の節約にもつながります。

### 5 フリマアプリなどを活用する

スマートフォンで気軽に購入や出品ができるフリマアプリを活用して、資源の再利用をしましょう。

### 6 ごみの分別を徹底する

ごみの分別を徹底し、できる限り多くのものをリサイクルに回しましょう。

### 7 生ごみを減らす

生ごみの水分を減らすだけでごみの減量や悪臭の予防につながります。

### 8 不要なものは受け取らない

不要なチラシやサンプル品等は断り、ごみとなるものを減らしましょう。

### 9 修理して長く使う

壊れてしまったものは修理してできる限り長く使い、ごみを減らしましょう。

☎ 生活環境エコタウン課(☎581・2121内線221・222)